

**B-1 題材の指導と評価の計画**

「三脚椅子の製作」

(総時数 18時間)

次 (配時) 学習内容	学習活動	目 標			
		①生活や技術への 関心・意欲・態度	②生活を工夫し 創造する能力	③生活の技能	④生活や技術について の知識・理解
1次 2時間 けがき (脚部)	<ul style="list-style-type: none"> <li>けがき用工具の種類や用途を、資料などを使って調べる。</li> <li>自分の製品のけがき作業を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>工具の使用方法やけがきの手順を知り、安全で正確にけがき作業を行うことができる。</li> <li>けがき用工具の種類や用途を調べようとしている。</li> <li>けがき作業に取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>むだなく材料を使うために脚部の寸法や形状を考え、工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>材料や作業に適した工具を用いて安全で正確にけがきができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>材料や作業に適したけがき用工具が言える。</li> </ul>
2次 2時間 切断作業 (脚部)	<ul style="list-style-type: none"> <li>縦びき、横びきの刃のちがいと切断方向による刃の使い分けやあさりの役割を調べる。</li> <li>正確なのこぎりびきを心がけて、板材を切断する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>切断に用いる工具の特徴を知り、材料に適した工具・機器の使用方法和加工方法を理解して切断作業をおこなうことができる。</li> <li>部品の切断作業に取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>縦びき用と横びき用の刃について考え、使い方を工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全に留意して、のこぎりびきができる。</li> <li>正しい方法で、正確に部品の切断ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>両刃のこぎりの特徴を理解する。</li> <li>のこぎりびきのしかたが説明できる。</li> </ul>
3次 4時間 部 品 加 工 本時 (4/4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>やすりやかんなを使って、部品の修正をする。</li> <li>卓上ボール盤を使って、穴あけをする。</li> <li><b>タップを使ってアルミニウム材にめねじ切りをする。</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>木材、アルミニウムなどの材料に適した材料けずり、穴あけ、ねじ切りの作業ができる。</li> <li>部品の問題点を修正するために切削加工に取り組む態度が見られる。</li> <li>安全に注意し、穴あけ加工をしようとしている。</li> <li>安全に注意し、めねじ切りと切断・折り曲げ加工を行おうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>部品の問題点にあわせて工具を選択したり、材料の固定方法について考え、工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>材料や部品の状況にあった切削加工ができる。</li> <li>卓上ボール盤を使った安全な穴あけ加工ができる。</li> <li><b>タップを使ってアルミニウム棒材にめねじ切り加工ができる。</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>やすりやかんなの特徴や使い方を理解する。</li> <li>卓上ボール盤の特徴や、使い方を理解する。</li> <li><b>タップによるめねじ切りの方法を理解する。</b></li> </ul>
4次 2時間 組 み 立 て (脚部)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ア. 木ねじ、くぎ接合</li> <li>イ. ねじ接合</li> <li>接合部分を化粧ダボ仕上げする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>材料による接合方法の違いや特徴を知り、製品の特徴に合わせて的確に接合し、製品を組み立てることができる。</li> <li>化粧ダボ仕上げによる接合方法で、製品の組み立てに取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>化粧ダボ仕上げの際、製品に傷がつかないように考え、工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>接合方法と順序にしたがい、材料を接合することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>化粧ダボ仕上げ接合の特徴と、作業の方法および使用工具を理解する。</li> </ul>
5次 1時間 けがき (座板部)	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の製品のけがき作業を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>工具の使用方法やけがきの手順を知り、安全で正確にけがき作業を行うことができる。</li> <li>けがき作業に取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>座板の寸法や形状を考え、工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>材料や作業に適した工具を用いて安全で正確にけがきができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>けがき用工具の使い方を説明できる。</li> </ul>
6次 1時間 切断作業 (座板部)	<ul style="list-style-type: none"> <li>縦びき、横びきの刃のちがいと切断方向により刃を使い分けて切断する。</li> <li>正確なのこぎりびきを心がけて、板材を切断する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>切断に用いる工具の特徴を知り、材料に適した工具・機器の使用方法和加工方法を理解して切断作業をおこなうことができる。</li> <li>部品の切断作業に取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>縦びき用と横びき用の刃の使い方を工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全に留意して、のこぎりびきができる。</li> <li>正しい方法で、正確に部品の切断ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>のこぎりびきのしかたが説明できる。</li> </ul>
7次 3時間 部 品 加 工 (座板部)	<ul style="list-style-type: none"> <li>やすりやかんなを使って、部品の修正をする。</li> <li>卓上ボール盤を使って、穴あけをする。</li> <li>弓のこ、万力を使って、アルミニウム材の切断、折り曲げ作業をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>木材、アルミニウム、ポリプロピレンなどの材料に適した材料けずり、穴あけ、折り曲げの作業ができる。</li> <li>部品の問題点を修正するために切削加工に取り組む態度が見られる。</li> <li>安全に注意し、穴あけ加工をしようとしている。</li> <li>安全に注意し、切断折り曲げ加工を行おうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>部品の問題点にあわせて工具を選択したり、材料の固定方法について考え、工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>材料や部品の状況にあった切削加工ができる。</li> <li>卓上ボール盤を使った安全な穴あけ加工ができる。</li> <li>アルミニウムの切断、折り曲げ作業ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>やすりやかんなの特徴や使い方を説明できる。</li> <li>卓上ボール盤の特徴や使い方を説明できる。</li> <li>弓のこや折り台・折り木の特徴や使い方を理解する。</li> </ul>
8次 1時間 組 み 立 て (座板部)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ア. 木ねじ、くぎ接合</li> <li>イ. ねじ接合</li> <li>接合部分を化粧ダボ仕上げする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>材料による接合方法の違いや特徴を知り、製品の特徴に合わせて的確に接合し、製品を組み立てることができる。</li> <li>化粧ダボ仕上げによる接合方法で、製品の組み立てに取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>化粧ダボ仕上げの際、製品に傷がつかないように考え、工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>接合方法と順序にしたがい、材料を接合することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>化粧ダボ仕上げ接合の特徴と、作業の方法および使用工具を説明できる。</li> </ul>
9次 2時間 仕 上 げ	<ul style="list-style-type: none"> <li>各自の製品の塗装を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>塗装の目的や特徴を理解し、製品を仕上げるることができる。</li> <li>塗装作業に取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業台や床を汚さないことを考え、工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各自の製品に塗料を用いて塗装ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>塗装や表面処理の意味について説明できる。</li> </ul>